

令和6年度 雲城まちづくりセンターの主な取組

事業名

ぶら旅

P

●事業実施に至った背景、目的

雲城にしながら自分たちの地域を知らないことが多い。そうした現状の中で、自分たちの地域を知る機会を設け、地元の歴史や自然を知り、地域への関心を高める。また、歩くことにより、健康増進にもつながると考えた。

●事業を実施するまでの過程(関係機関との打ち合わせ等)

令和3年4月にぶら旅を始めて、数年が経過した。当初は雲城地区内をめぐり、次第に金城町内、さらに浜田市内と、エリアを拡大し継続してきた。その際には、該当のまちづくりセンターに連絡し、説明していただける講師の調整を依頼したり、一緒に見学をするなど、連携しながら取り組んできた。

D

●事業の概要

1年に5～6回のペースで、雲城地区に住んでいる方を中心に、ほぼ15人程度で、歴史的な建物や遺跡等の見学を実施している。今年度は11月に、地域の枠を超えたまちづくりセンター活動事業を活用し、三隅まちづくりセンターと一緒に三隅城址や針藻城址などを三隅の住民の方と共同で見学し、交流することができた。講師も三隅まちづくりセンターに紹介していただき、見学のあと、三隅氏の歴史などについて講話していただいた。また、6月には、浜田城周辺でのぶら旅を実施し、文化振興課の方に案内していただき、学習した。

また、より見聞を深めるために、バスを利用し、鞆の浦や福山城へのツアーも実施した。

C

●事業実施後の振り返り

- ・改めて、地域の文化（歴史や自然等）に出会うことができ、新たな発見をすることができた。また、多くの人との交流を深めることができた。
- ・課題としては、これまで移動の際は各自の車で実施しており、年齢的にも配慮が必要になっている。

A

●令和7年度以降の方向性

この企画を初めてから5年がたち、もう一度雲城地区を学習し直すことが必要だと考えている。また、地域を知り、ふるさとへの愛着を育むために、子どもと保護者たちといった新たな世代を取り込んだ活動にしていきたい。そのためには、休日の開催とし、ゲーム等を取り入れ、みんなが楽しく地域を学習できる方策を考えていきたい。



5/30 鞆の浦・福山城



6/27 浜田城周辺



11/28 三隅高城